



四代田辺竹雲齋展

伝統とは挑戦なり

Tanabe Chikuunsai

IV

二〇二〇年

十月二十四日(土)

十一月二十三日(月祝)

休館日: 令和2年11月17日(火)

開館時間: 午前9時から午後6時まで

(入館は午後5時30分まで)

主催: 堺市

協賛: 公益財団法人「サカイ・リキウ・アキコ文化財団」

特別協力: 夢工房、さかい利晶の杜、

中越バルブ工業株式会社

後援: 大阪府、堺市教育委員会

五天 虚空 四代田辺竹雲齋 2019 夢工房

Tanabe Chikuunsai IV

四代田辺竹雲齋は、かつて竹工芸制作の中心地であった堺で生まれ育ち、大学卒業後、父・三代田辺竹雲齋の元で修行しました。2001年に米国フィラデルフィア美術館の工芸展に招待出品し、作品が買い上げられたことで大きな転機を迎えました。その後も大英博物館、ギメ東洋美術館、メトロポリタン美術館等で展覧会が開催され、海外からも高く評価されています。四代田辺竹雲齋の花籃や茶道具などは伝統技法で制作されますが、一方で造形的な竹工芸作品や竹のインスタレーションといった新しい時代に即した作品も創作しています。本展では、四代田辺竹雲齋の伝統的な竹工芸作品とともに、現代的な造形作品、また漆芸とのコラボレーション作品、空間に広がるインスタレーション作品もあわせて紹介します。これらの作品は伝統的な既成概念を超えた新しい竹工芸の表現によるものではありますが、歴代から受け継いできた伝統技法は一貫しています。多岐にわたる作品を通して、四代田辺竹雲齋が伝統と向き合い挑戦し続けた、革新的な表現の可能性に迫ります。



①



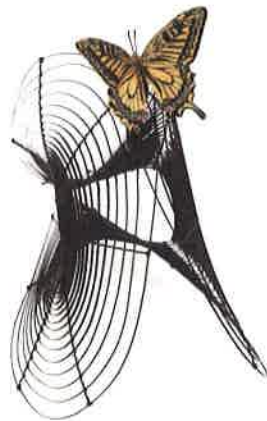
②



③



⑥



④



⑤

- ①舟形花籃 帆風 四代田辺竹雲齋 2020 夢工房
- ②上弦の舟 四代田辺竹雲齋/笹井史恵 2020 夢工房
- ③流紋 四代田辺竹雲齋 2020 夢工房
- ④花無心 四代田辺竹雲齋/若宮隆志/満田晴穂 2018 夢工房
- ⑤大阪市立東洋陶磁美術館 竹工芸名品展インスタレーション 四代田辺竹雲齋 2020
- ⑥つながりー風ー 四代田辺竹雲齋 2020 夢工房

観覧料:

大人(大学生含む)300円、
高校生200円、中学生以下100円

※本展覧会の観覧券で「千利休茶の湯館」
「与謝野晶子記念館」にもご入場いただけます。
※障害のある方と介助者は無料です。

①講演会「伝統への想い、挑戦の軌跡」

日時: 令和2年10月24日(土)10:30~12:00

講師: 四代田辺竹雲齋 氏

会場: さかい利晶の杜 茶室広間

参加費: 無料

定員: 20名

申込方法: 電子メールに氏名、住所、電話番号、
参加ご希望人数(2名まで)を明記の上、
堺市文化課[bunka@city.sakai.lg.jp]までお申込みください。
10月16日(金)必着。応募者多数の場合は抽選により決定し、
お申込みのあったメールアドレスに結果を通知いたします。

②対談「利休時代の堺町衆の喫茶」(呈茶付)

日時: 令和2年10月24日(土)14:00~15:30

登壇者: 谷本順一 氏(つば市製茶本舗代表取締役社長)
木村栄美(堺市博物館学芸員)

会場: さかい利晶の杜 茶室広間

参加費: 1,500円(展示観覧付)

定員: 30名

申込方法: 電話・電子メール・FAX・来館で、
氏名(ふりがな)、電話番号、お住まいの市区町村を明記の上、
さかい利晶の杜【電話:072-260-4386 / メール: event@sakai-rishonomori.com / FAX:072-260-4725】までお申込みください。
10月1日(木)9:00より受付開始、先着順。



さかい利晶の杜

Sakai Plaza of Rikyu and Akiko



〒590-0958
堺市堺区宿院町西2丁1-1
TEL:072-260-4386
FAX:072-260-4725

阪堺線宿院駅下車徒歩1分、
南海高野線堺東駅下車バスで約6分、
南海線堺駅下車徒歩10分/バス3~5分、
南海バス宿院下車徒歩1分